



義務教育学校 曽爾小中学校だより

令和7年(2025)3月
編集発行責任者 平松 康明

学校教育目標

「心豊かでたくましく、自ら学ぶ意欲をもち、ふるさとを大切にする子どもの育成」

3月は旅立ちと別れの月、そして成長を確かめる月！

3月に入り、日差しがまぶしく暖かさを感じる日も増えてきました。

3月は旅立ちと別れの季節です。3月14日の卒業式まで残りあとわずかとなりました。9年生にとっては、慣れ親しんだ曽爾小中学校から巣立ち、友だちや在校生、先生方と別れる切ない時期。人は数々の出会いと別れをくり返して成長していきます。在校生の皆さんは、卒業式という学校における最大行事で、義務教育を終え旅立っていく9年生を感謝の気持ちで温かく送り出しましょう。

また、3月は自分自身の成長を確かめる月でもあります。学習はもちろん、学校生活全般について1年を振り返りましょう。

大縄とび集会

2月10日（月曜日）1年生～6年生の大縄とび集会を行いました。各学年に分かれ、制限時間の中で何回とべるかを数えます。1年生、2年生は全員で一緒にとぶ回数、3年生～6年生は回っている大縄を一人ずつとんでは走り抜けていく回数を数えるのですが、学年が上がるにつれスピードが増していきました。練習した成果を発揮した大縄で、みんなの気持ちが一つになれたのではないのでしょうか。友だちへの惜しめない拍手も素晴らしかったです。



ウィンタースクール

2月28日（金曜日）奈良教育大学から学生と先生方が来られ、後期課程の生徒に理科「化学で解き明か

すシャーベットづくりの秘密！」と数学「数学で交通状況を予測しよう！」の授業をしていただきました。授業では実験や演習等もあり、子どもたちは楽しんで取り組んでいました。



6年生がんばってね会

3月4日（火曜日）前期課程を修了する6年生のために、5年生が中心となり、前期課程の児童で「6年生がんばってね会」を開きました。5年生、1・2年生、3・4年生がクイズなどの楽しい出し物を行い、6年生がお返しの演奏を披露しました。



市町村対抗子ども駅伝大会

3月8日（土曜日）橿原運動公園で市町村対抗子ども駅伝大会が開催され、6名の児童が出場しました。この大会は、長距離走の普及を通して子どもたちの体力向上を図り、スポーツ全般に必要な基礎体力や連帯感を養うことを目的として、奈良県と各市町村等が協力して平成17年度から開催されています。

子どもたちは本番において練習を重ね、カー杯走りきりました。

